

NTSC(CVBS)/AHD2.0/TVI/CVI
(映像出力4規格対応)

12V DC 単電源動作

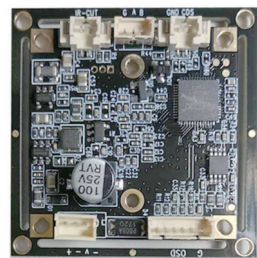
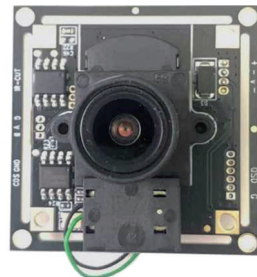
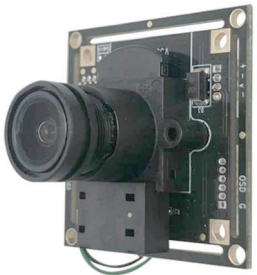
NTSC(CVBS)モード時
580TVライン相当の高解像度！

多機能・高精細ボードカメラ

OSDによる設定機能付き
ICRモジュール搭載

SB-7100D/NDFI-40

仕様



NTSC/AHD/TVI/CVI対応の高精細ボードカメラです。NTSC信号出力がデフォルトの設定となっておりますので、従来のNTSC(コンポジット)規格のボードカメラと同じように使うことができます。580TVライン相当の高解像度で撮影することができます。ICR機能を搭載しており、カラー時にはより鮮明に、モノクロ時にはより高感度で撮影することができます。映像の画面アスペクト比は16:9(ワイド)です。

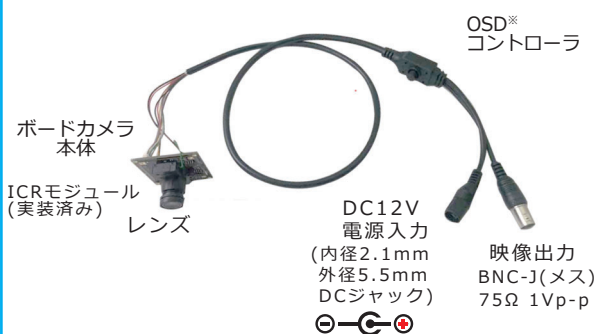
AHD2.0(Analog High Definition)モードでは、2.0準拠のフルハイビジョン(1080P:1920×1080, 30fps)高精細カメラとして使用することができます。

- ・電源電圧: 12VDC ±10% (電源装置は500mA以上を推奨)
- ・電源電流: 70mA (電源投入後の約3秒間は250mA)
- ・電源コネクタ: 標準DCジャック (内径2.1mm、外径5.5mm、センター・プラス)
- ・イメージセンサ: SOI JX-F23 1/2.9インチ高解像度CMOSイメージセンサ
1932(H)×1088(V)、2.1M pixel、ユニットセルサイズ2.8μm × 2.8μm
- ・イメージプロセッサ: Fullhan FH8536H
- ・ホワイトバランス: 自動
- ・電子シャッター: 1/60~1/50,000秒
- ・ガンマ値: 0.45
- ・S/N比: 50dB以上 (AGCオフ時)
- ・最低照度: 0.01ルクス (F1.2、AGC オン時)、0ルクス (IR時)
- ・ICR機能: 電磁ラッチ切替型デュアルフィルタ (650nm以上でIRカットオフ、赤外線不透過)
- ・出力解像度: 580TVライン相当@NTSCモード/1080P (1920 × 1080) 30fps@AHD2.0モード
- ・画面アスペクト比: 16:9 (ワイド)
- ・映像出力: NTSC (CVBS) /AHD2.0、BNCメスコネクタ、75Ω 1.0Vpp
- ・OSD機能: 5ポジションスイッチ (十字SW、プッシュSW)
- ・動体検知機能: あり(4エリア指定・オンスクリーン表示)
- ・ミラー(鏡像)機能: なし
- ・レンズ(光学系): 焦点距離 3.6mm、口径 F1:2.0、ICRモジュール付きマウント
- ・画角: 対角86度、水平74度、垂直58度
- ・動作温度/湿度範囲: -10℃から+50℃/~80%
- ・保存温度/湿度範囲: -20℃から+60℃/~90%
- ・ケーブル: 映像信号、電源一体型 (OSD操作スイッチ付) 長さ約80cm
- ・基板サイズ: 38mm × 38mm (32mm × 32mm)
- ・重量: 約60g (ケーブルを含む総重量) / 約15g (ケーブルを除くボードの総重量)

※AHDモードの映像確認と記録は、AHD2.0対応の専用レコーダとディスプレイ用のモニターが必要です。

セット内容

電源/映像/コントローラ複合ケーブル



- ・カメラモジュール本体 × 1台 (ICRモジュール付)
- ・レンズ × 1個 (カメラ本体にセット済) (レンズは約1m~∞にピントが合うようにセットされています)
- ・電源、映像信号出力ケーブル × 1本 (OSDコントローラ付)

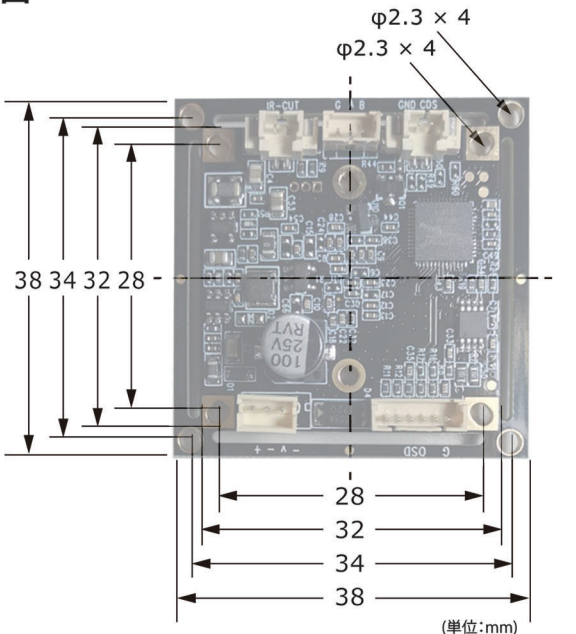
映像出力と電源入力



OSDコントローラ 5ポジションスイッチ (十字SW、プッシュSW)



寸法図

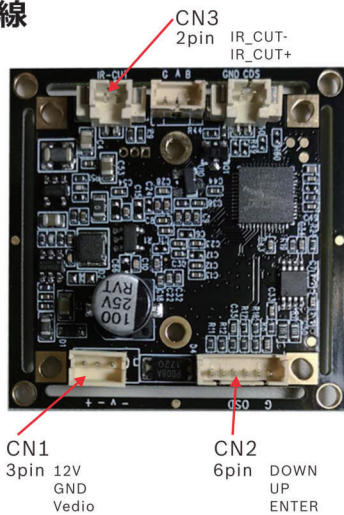


(外縁部を切り取ると、32mm × 32mm サイズになります)

ケーブルの配線先



ピン配置と結線



CN1 電源入力+映像信号出力ポート

①	+	電源12V
②	G	グラウンド (GND)
③	V	映像信号出力

ボード上のコネクタCN1にケーブルをセットします。

CN2 OSDコントロール信号入力ポート

①	D	DOWN
②	U	UP
③	E	ENTER
④	R	RIGHT
⑤	L	LEFT
⑥	GND	GND

(*各機能はGND接続でアクティブ)

ボード上のコネクタCN2にケーブルをセットします。OSDによるカメラ機能設定については、弊社ウェブサイトに掲載されている取扱説明書をご覧ください。

CN3 ICR制御信号出力ポート

①	+	制御プラス
②	-	制御マイナス

ボード上のコネクタにケーブルがセットされています。OSDから"DAY & NIGHT"を選び"EXT"から"AUTO"に設定すると、明時はカラーフィルタに、暗時は赤外透過に自動的に切り替わります。

映像規格(モード)の切り替え

工場出荷時にNTSC(CVBS)モードに設定されています。映像方式はOSDコントローラの操作によって、NTSC(CVBS)/AHD2.0/TVI/CVIから選ぶことができます。なお、AHD2.0/TVI/CVIの各モードは、NTSC用のモニターやレコーダで映像を確認することができません。それぞれ専用の対応レコーダを必要とします。

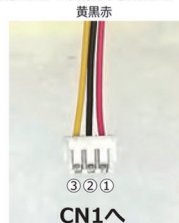
モードの変更方法：

電源を切り、再度電源を入れます。

- ・NTSC(CVBS)：コントローラのノブを5秒間 L「左」側に傾けます。
- ・AHD2.0：コントローラのノブを5秒間 R「右」側に傾けます。
- ・TVI：コントローラのノブを5秒間 DOWN「下」側に傾けます。
- ・CVI：コントローラのノブを5秒間 UP「上」側に傾けます。

ご注意：ノブを傾けるときには、下に押す操作をしないでください。ノブの押下は ENTER「決定」の機能があり、誤操作となってしまう。

電源入力+映像信号出力ポート

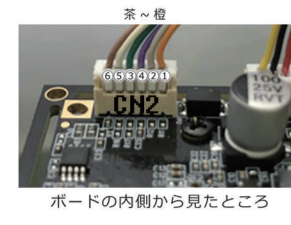


ボードの内側から見たところ

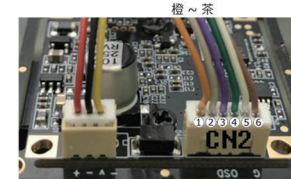


ボードの外側から見たところ

OSDコントロール信号入力コネクタ



ボードの内側から見たところ



ボードの外側から見たところ